

2026 年 7 月 9 日

各 位

株式会社 GFLOPS
株式会社理研数理
株式会社 JSOL

法人向け生成 AI プラットフォーム「AskDona®」の販売・導入支援体制を強化

～企業・研究機関・自治体などの公共団体における生成 AI 活用と社会実装を推進～

株式会社 GFLOPS（以下、GFLOPS）、株式会社理研数理（以下、理研数理）、株式会社 JSOL（以下、JSOL）は、法人向け生成 AI プラットフォーム「AskDona®」の提供を通じて、企業・研究機関・自治体などの公共団体における業務知識の活用、問い合わせ対応、アセスメント業務などにおいて、AI が根拠に基づいて回答案や一次評価を整理し、担当者が補足事項や対策検討など人が担うべき業務に担当者が集中できる業務プロセスへの高度化を支援していきます。

3社は、技術基盤、専門領域への適用知見、業務導入・運用支援の知見を組み合わせ、顧客の課題や活用段階に応じた提案・導入支援を行うことで、生成 AI の実務適用と社会実装の拡大を目指します。本取り組みを通じて、顧客は、技術検証から導入設計、業務適用、運用定着まで、各段階で必要な支援を受けながら、正確性・根拠性・業務適合性を備えた生成 AI 活用を推進することができます。

【背景】

近年、生成 AI の業務活用は、単なる文章生成や検索支援にとどまらず、組織内に蓄積された文書・規定・ナレッジを根拠として活用し、業務判断や専門的な作業を支援する段階へと広がっています。一方で、企業や研究機関、自治体などの公共団体が生成 AI を実務に取り入れるためには、正確性、根拠性、セキュリティ、既存業務との接続、導入後の運用定着といった複数の課題に対応する必要があります。

GFLOPS、理研数理、JSOL の3社は、こうした市場ニーズに応えるため、GFLOPS が開発・提供する法人向け生成 AI プラットフォーム「AskDona®」を起点とした販売代理店体制を整備しました。本取り組みは、特定の共同事業体（JV）を設立するものではなく、各社が自社の専門性と強みに特化しながら、相互に補完し合う並列的な協力関係を築くものです。これにより、「AI に任せられることを AI に、人にしかできないことを人に」という社会の構築を加速させます。

【AskDona®製品特長とこれまでの実証実績】

AskDona®は、回答の正確性と根拠性が特に求められる業務領域に向けた法人向け生成 AI ナレッジプラットフォームです。RAG（検索拡張生成）、AI エージェント、大規模言語モデルを組み合わせ、企業・研究機関が保有する文書やナレッジを根拠として、回答生成、問い合わせ対応、調査、アセスメント業務などを支援します。

（1）AskDona®本体（基盤プラットフォーム）

AskDona®の基盤プラットフォームは、複数の文書や形式の異なるデータを横断的に取り込み、情報を探索・

整理した上で、参照元に基づく回答生成を支援します。利用者側で事前に文書ごとのデータ整備や個別のチューニングを行うことを前提とせず、大量のドキュメントをナレッジとして活用できる独自アーキテクチャを提供しています。

・実証実績(理化学研究所 スーパーコンピュータ「富岳」): 2024 年 7 月より、スーパーコンピュータ「富岳」のサポートサイトに「AskDona®」を導入。2025 年 2 月には一次問い合わせ対応の完全移行を完了しました。月平均約 680 件の問い合わせに対応し、複雑質問ベンチマークにおいては 83 点という高精度を記録。業務対応工数を最大 61%削減することに成功しています。

(2) AskDona®「Batch Assessment(バッチアセスメント)」機能

Batch Assessment は、事前に定義された質問リストや評価項目に対して、AI エージェントが指定されたドキュメント群を横断的に読み込み、各項目に該当する情報の探索、評価、判断理由の整理、証跡・参照元の提示を一括で実行し、一次評価を支援する機能です。

リスク評価、監査、適合性チェック、セキュリティチェックシートへの回答など、確認項目が多く、必要な情報が複数の文書に分散している業務に活用できます。

・実証実績(JSOL との共同検証): 2025 年 4 月から 10 月にかけて、JSOL 全社をフィールドにシステムリスクアセスメント自動化の共同検証を実施。SMBC グループの 400 項目におよぶリスク評価項目と、100 システム超の設計運用文書を専用 RAG に登録し検証した結果、4 区分判定において 90%以上の精度を達成しました。これにより、JSOL 全社で年間約 2,000 時間(約 270 人日)の削減(4,300 時間から 2,300 時間への半減)に成功しています。

参考)2025 年 12 月 22 日ニュースリリース

生成 AI を活用したシステムリスクアセスメントの効率化ソリューションを提供

<https://www.jsol.co.jp/release/2025/251222.html>

生成 AI の技術革新は目覚ましいスピードで進んでおり、その活用はもはや選択肢ではなく、あらゆる組織にとって取り組むべき必須の経営課題となりつつあります。一方で、生成 AI は組織固有の情報を持たないため、その力を実務で発揮するには、組織内のナレッジと生成 AI を橋渡しする仕組みが不可欠です。AskDona®はまさにその役割を担うプラットフォームであり、特に正確性と根拠性が求められ、失敗が許されない業務領域においてこそ、確かな効果を発揮します。

特長の異なる3社が連携することで、生成 AI 活用が思うように進まない現状を打破し、一社でも多くの組織の変革を支援していきます。AskDona®の導入は、業務効率化にとどまらず、「人にしかできない仕事」に人材を集中させる、組織の未来への投資です。生成 AI の実務活用に本気で取り組みたいとお考えの企業・研究機関・自治体などの公共団体の皆さまは、ぜひ各社窓口までお問い合わせください。

株式会社 GFLOPS

(本社:東京都渋谷区、代表 CEO:盛本マリア)

<https://gflops-ai.com>

株式会社 GFLOPS(ジーフロップス)は、「AI に任せられる業務は AI に、人は人だからこそ価値を生む業務に」という理念のもと、法人向け生成 AI ソリューションを提供しています。

機密レベルの高い文章の取り扱いも可能にするセキュアな基盤構築を目指し、AI モデルの開発と独自の RAG アーキテクチャの開発に注力しています。

株式会社理研数理

(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:江田 哲也)

<https://www.riken-suuri.jp>

株式会社理研数理は、国立研究開発法人理化学研究所、株式会社理研イノベーション、株式会社 JSOL の共同出資により、2020 年 10 月 1 日に設立しました。産学による共創プラットフォームをコーディネートすることで、未来の DX バリューを発信していきます。

株式会社 JSOL

(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:永井 健志)

<https://www.jsol.co.jp>

株式会社 JSOL は、株式会社 NTT データと株式会社日本総合研究所が出資するシステムコンサルティング・ソリューションインテグレーターです。

2006 年の設立以来、製造、流通サービス、金融、公共分野で培った豊富な業務ノウハウとシステム開発力、エンジニアリングサイエンス分野における先進的な解析技術に強みを持ち、お客さまの価値向上に貢献しています。

※本リリースに記載されている内容は予告無く変更することがあります。

※本リリースに記載されている製品名、会社名は各社の商標または登録商標です。

【お問い合わせ先】

株式会社 GFLOPS

お問い合わせフォーム:<https://askdona.com/contact/>

株式会社理研数理

E-Mail: info@riken-suuri.jp

株式会社 JSOL

エンタープライズ&ソーシャルビジネス統括本部 カスタマーエクスペリエンス事業本部

E-Mail: rfi@jsol.co.jp